

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業に係る効果検証

事業計画No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	臨時交付金充 当額（円）	事業効果（実績）
1	感染症拡大防止啓発事業	①－ ②－ ③感染症拡大防止啓発に要する経費 看板等作成経費（コンパネ、角材、木用スリムビス等） 204千円 啓発案内作成経費（プリンタトナー、用紙、ラミネーター、ラミネートフィルム等） 200千円 3. 河川立入禁止等活動自粛要請経費（立入禁止標識テープ、トラロープ、ロックタイ等） 176千円 ④－	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 6	R3. 1. 14	274, 420	274, 420	新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策を行った。
2	公共的空間安全・安心確保事業（カウンター簡易仕切り、除菌、交通機関仕切り）	①－ ②－ ③カウンター簡易仕切り板設置経費（飛沫感染バリア、エンビ板、硬質カードケース等（消耗品費）） 14千円 トイレ等除菌経費（キッチンハイター、使い捨て手袋、マジックリン、クロス等（消耗品費）） 103千円 交通機関隔壁設置経費（隔壁リース代（使用料）） 36千円（コミュニティバス4台分） ④－	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 17	R3. 3. 31	165, 587	165, 587	来庁者及びコミュニティバス利用者の感染予防のため飛沫感染予防のため仕切り等を設置し、各箇所除菌を行い、安心して生活できる環境が作られた。
3	必需物品供給事業	①－ ②－ ③マスク調達経費 3, 500千円（40円×1, 750人×50枚） 除菌水、消毒液調達経費 1, 434千円（1, 078円×1, 000本, 12千円×27セット×1. 1） マスク等配布協力謝礼 400千円（19地区） 配布用消耗品 73千円（ナイロン袋、段ボール、ビニール袋、シール） 除菌水生成装置設置経費 438千円（438千円×1台） 除菌水用容器寄贈者お礼 60千円（59, 400円×1件） ④マスク・・・全村民 消毒薬・・・全世帯 配布協力謝礼・・・19大字自治会 除菌水生成装置・・・庁舎 寄贈者お礼・・・容器寄贈者	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 5. 12	R3. 3. 17	4, 300, 501	4, 300, 501	マスクや消毒液を各家庭に配布した。 除菌水生成装置を役場に設置し、次亜塩素酸水を配布した。

4	学校関連事業者等支援事業	①－ ②－ ③体制維持等に必要な取組に対し支援 I 学校給食用食材納入事業者支援経費 上限 100千円 200千円 (100千円×2業者) II 給食調理配送事業者支援経費 1,000千円 (1日当たり50,000円×20日) III スクールバス運行事業者支援経費 幼稚園バス運行支援 160千円 (1日当たり10,000円×16日) 小学校バス運行支援 160千円 (1日当たり10,000円×16日) 小・中両用バス運行支援 256千円 (1日当たり16,000円×16日) 中学校バス運行支援 960千円 (1日当たり60,000円×16日) ④学校給食用食材納入事業者、給食調理配送事業者、スクールバス運行事業者	II-1. 雇用の維持	R2. 4. 1	R2. 9. 30	2,536,000	2,536,000	幼稚園・小学校・中学校が感染症の影響により休校になったことにより事業継続に影響が出る事業者に対し支援を行った。
5	事業継続支援事業	①休業要請に応じていただいた村内事業者に対し事業継続を支援 ②村内事業者へ定額 (100千円) の支援を実施する経費に充当 ③事業継続支援経費 定額100千円×80件 ④村内事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2. 6. 10	R3. 3. 31	7,500,000	7,500,000	新型コロナウイルス感染症の影響により休業要請に応じていただいた事業所に対し、事業継続を支援することができた。
6	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	①－ ②－ ③教材・案内等郵送経費 143千円 (教材配布520円×51件×3回、案内送付120円×75件×7回) 図書購入経費 300千円 (150千円×2校) ④PTA、小学校、中学校	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2. 4. 20	R3. 1. 29	266,130	266,130	新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため休校となっている間の教材等を購入・配布し教育の促進を図った。
7	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	①－ ②－ ③タブレット端末購入経費 765千円 (45千円×17台) タブレット端末実購入数小学校分 21台・生徒分 1~4年生 16台・教員5台 中学校分 16台・生徒分 2~3年生 14台・教員2台 ○補助対象 生徒分30台内20台 ○村単独事業 (今回充当分) 生徒分30台内10台 教員分 7台 設定経費 529千円 (14,300円×37台) ○村単独事業 (今回充当分) 設定経費37台 遠隔授業支援ソフト導入経費 165千円 (初期設定経費) タブレット端末保護ケース 340千円 (4,060円×40台×1.1、4,060円×36台×1.1) ④児童、生徒、教員等	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2. 6. 10	R3. 3. 31	1,272,590	1,272,590	新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため休校となっている間の教材としてタブレットの購入及び設備の整備を行い、教育の推進を図った。

8	子育て世帯支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けている保護者の皆様や家庭に対し、その家計の下支えをするため支給</p> <p>②4・5月分の乳幼児・児童・生徒分の給食費（学校給食事業費特別会計へ繰り出し、原材料費に交付金を充当）、保育園保育料（保育施設維持管理費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、通信運搬費、備品購入費）に交付金を充当）、預かり保育おやつ代（保育施設維持管理費（光熱水費）に交付金を充当）、学童保育料（学童保育実施経費（学童保育指導員賃金、消耗品費、光熱水費、通信運搬費）に交付金を充当）の減免に係る費用</p> <p>③給食費 4月分 140,162円（幼稚園 242円×13人×5食、小学校 286円×29人×8食、中学校 330円×22人×8食） 5月分 93,500円（幼稚園 242円×13人×5食、小学校 286円×29人×5食、中学校 330円×22人×5食） 保育園保育料 4月分 28,000円（4千円×7人） 5月分 28,000円（4千円×4人+3千円×4人）</p> <p>預かり保育おやつ代 4月分 6,100円（100円×61人） 5月分 3,500円（100円×35人） 学童保育料 4月分 36,850円（3千円×9人+1,285円×5人+999円×1人+714円×2人+428円×1人+285円×2人） 5月分 25,768円（3千円×7人+818円×1人+681円×5人+545円×1人）</p> <p>④子育て世帯</p>	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2. 4. 1	R2. 6. 1	361, 880	361, 880	乳幼児・児童・生徒分の給食費及び保育料、預かり保育おやつ代、学童保育料を減免することで保護者に対して負担軽減が図れた。
9	公共施設等の管理維持体制支援事業	<p>①休業要請に応じた公共施設を管理している指定管理者へ、再開に向けて施設の維持管理及び従業員の雇用を継続させるため支援</p> <p>②休業要請期間(4月29日～5月31日までの33日間(4月29日～5月10日までの12日間はGWのため休日積算))における、売上減少額及び従業員の賃金等の保障並びに運営経費の一部</p> <p>③売上減少額の8割を支援（休日上限100千円、平日上限50千円） 2,550千円(100千円×18日、50千円×15日) 雇用継続支援及び施設維持経費（従業員の賃金及び再開に向けた準備経費等）2,640千円(1日当たり80,000円×33日)</p> <p>④公共施設指定管理者</p>	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2. 4. 29	R2. 6. 30	5, 190, 000	5, 190, 000	休業要請に応じていただいた公共施設を管理している指定管理者に対し、売上額減少分及び従業員賃金、運営経費の一部を支援し、事業継続を支援できた。
10	ひよしちゃん生活応援券事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けている村民や店舗等を支援し、地域の振興を図る</p> <p>②1世帯当たり500円券20枚綴り給付に係る経費及び応援券作成、送付等に係る経費</p> <p>③応援券 10,000千円（1,000世帯×500円×20枚）作成等に係る事務費 969千円（消耗品100千円、印刷662千円、通信運搬307千円）</p> <p>④村内の全ての世帯主</p>	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2. 5. 12	R3. 3. 31	5, 223, 243	5, 223, 243	村内事業所で使用出来る応援券の発行により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化が図れた。応援券換金額：8,417,500円
11	ひよしちゃん子育て応援事業	<p>①学校等の休園・休校に伴い大変なご負担をおかけした保護者の皆様や家庭に対し、その家計の下支えをするため支給</p> <p>②③④ 4月分の児童手当（特例給付含む）の受給者（児童手当の対象児童が、3月に中学校を卒業した子どもの場合は、3月分の児童手当の受給者）に対し、対象児童1人につき1万円を支給する経費に充当 880千円（10千円×88人）</p>	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2. 5. 12	R2. 7. 14	870, 000	870, 000	学校等の休園・休校に伴い家庭での負担が増えるため、対象児童1人につき支援し、家庭の下支えができた。

12	緊急対応・体制整備事業	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施及び対応に伴う体制整備を図る</p> <p>②対策の実施及び体制整備に伴う職員時間外勤務手当及び非常勤職員経費</p> <p>③時間外勤務手当 500千円 (2,500円×200時間) 非常勤職員経費 2,042千円 (報酬 150千円×10ヶ月、社会保険料等 288千円、期末手当 254千円)</p> <p>④-</p>	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 17	R3. 4. 25	5,603,123	4,872,061	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策実施のため非常勤職員を雇用し、感染拡大防止を図った。
13	簡易水道事業費特別会計繰出・補助	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けている村民の活動や経済活動を支援</p> <p>②簡易水道事業費特別会計に繰り出し、4・5月分水道料金の基本料金の減免に係る費用</p> <p>③2,618円×1,260件</p> <p>④全世界帯</p>	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2. 4. 1	R2. 6. 30	3,276,427	3,276,427	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている村民の経済活動の支援を図った。
14	公共的空間安全・安心確保事業 (カウンター仕切り、非接触型温度計、交通機関仕切り、マスク、除菌)	<p>①感染症予防のため庁舎窓口カウンター、会議室等の机に仕切り版を設置する。また、会議や集会等を実施する際に検温を行い感染リスクの軽減を図る。不特定多数の人が出入りする施設の入り口に自動検温システムを設置することで感染リスクの軽減を図る。コミュニティバスの運転席と客席を仕切ることで感染リスクの軽減を図る。その他感染対策に必要な消耗品を購入する。</p> <p>②カウンター、会議室等の机に設置するパーティション及び非接触型の体温計購入経費、自動検温システム設置経費、コミュニティバスの運転席と客席を隔離する経費、感染拡大防止に必要な消耗品購入経費を対象経費とする。</p> <p>③カウンター仕切り板設置経費 610千円 (610千円×1施設) パーティション設置経費 913千円 (71台分) 非接触型温度計 440千円 (10千円×40台×1.1) 非接触自動検温システム 1,967千円 (298千円×6台×1.1) 交通機関隔壁設置経費 (隔壁リース代 (使用料)) 11千円 (コミュニティバス4台分) フェイスシールド 6千円 (5,940円×1個) 非接触型温度計用電池 6千円 (2,372円×2パック×1.1) 消毒用キッチンロール 24千円 (7,130円×3箱×1.1) ビニール手袋 18千円 (3,900円×4個×1.1) ワイヤレスチャイム 5千円 (4,620円×1個)</p> <p>④カウンター仕切り板、パーティション設置・・・庁舎 非接触型温度計・・・庁舎、学校、集会施設等 非接触自動検温システム・・・庁舎、集会施設、観光施設、宿泊施設、療養施設 交通機関隔壁設置経費・・・コミュニティバス4台 その他消耗品・・・庁舎</p>	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 5. 1	R3. 3. 31	3,987,411	3,987,411	庁舎窓口や会議室、コミュニティバスに仕切り版を設置。庁舎や観光施設等不特定多数の人が出入りする施設の入り口に自動検温システムを設置、会議や集会等実施する際に検温を行い感染のリスクの軽減を図った。
15	特産品販売拠点施設支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光客が減少し、特産品等の売上が減少した施設に対し支援</p> <p>②観光客減少による売上減少額を支援</p> <p>③売上減少額を支援 (上限10,000千円) 15,000千円 (10,000千円×1件、5,000千円×1件)</p> <p>④特産品販売拠点施設管理者</p>	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2. 4. 1	R3. 3. 25	5,000,000	5,000,000	新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う観光客減少に伴う特産品等売上減少分を支援し事業継続を図った。

16	プレミアム商品券発行支援事業	①村商工会が行う、購入額にプレミアム分を上乗せした商品券発行事業を支援し、地域経済再生のきっかけを創出する。 ②13千円分の商品券を10千円で販売し、その差額（プレミアム分）及び事業執行に係る事務費（商品券の印刷、販売、換金等）を補助する経費を対象経費とする。 ③商品券発行部数1千冊とし、そのプレミアム分として3,000千円（3千円×1千冊）、事務費として700千円（印刷経費、換金手数料）、合わせて3,700千円を補助金として計上 ④東吉野村商工会	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2. 7. 1	R3. 3. 31	3, 697, 866	3, 697, 866	村商工会が行う商品券発行支援事業を支援することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化が図れた。
17	プレミアム商品券発行支援事業（追加）	①長期化する新型コロナウイルスの影響を鑑み、県補助金を活用しプレミアム商品券を追加発行し、地域経済の回復・正常化を図る。 ②商品券追加発行分の印刷経費を補助する経費を対象経費とする。 ③商品券追加発行1千冊とし、そのプレミアム分として3,000千円（3千円×1千冊）（県補助金充当）、事務費として200千円（印刷経費・今回充当）、合わせて3,200千円を補助金として計上 ④東吉野村商工会	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2. 7. 1	R3. 3. 31	3, 197, 865	207, 865	村商工会が行う商品券発行支援事業に追加発行することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の回復・正常化が図れた。
18	村魅力発信PR事業	①都会を離れ移住している若い人・世帯を事例紹介し、テレワークや村の魅力を発信することにより、新しい生活様式のPRを行う。 ②動画の撮影・制作・配信に係る経費に充当 ③動画制作配信委託料 2,220千円 ④-	I-6. 情報発信の充実	R2. 9. 14	R3. 3. 29	2, 220, 000	2, 220, 000	コロナ禍に対応したPR方法として、村魅力発信動画を撮影し、配信することで知名度の向上・移住施策等のPRができた。
19	安心して過ごせる避難所運営事業	①災害により避難した際に密集となってしまうため、感染防止を図るため仕切りや換気効率を上げる。 ②避難所運営に必要なガウン、フェイスシールド、使い捨て手袋、折りたたみベッド、ワンタッチテント、扇風機、暖房器具購入経費及びこれらを収納する棚を購入する経費に充当 ③感染防止ガウン購入経費 260千円（225円×1,050着×1.1） フェイスシールド購入経費 346千円（300円×1,050着×1.1） 使い捨て手袋購入経費 36千円（1,540円×21箱×1.1） 折りたたみベッド購入経費 5,756千円（11,500円×455台×1.1） ワンタッチテント購入経費 14,766千円（455台×36,000円-3,276,000円+319,200円×1.1） 扇風機購入経費 377千円（6,389円×42台×1.1、12,280円×6台×1.1） 暖房器具購入経費 1,719千円（71,000円×22台×1.1） 収納棚 2,880千円（47台） ④避難所	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 10. 1	R3. 3. 4	23, 964, 338	23, 964, 338	コロナ禍における災害発生時の避難所運営における安全・安心に備えることができた。
20	インフルエンザ予防接種費用助成	①インフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染拡大による医療体制の崩壊を防ぐ ②19歳から64歳までのインフルエンザ予防接種にかかった費用から自己負担2千円を差し引いた残りを助成する経費に充当 ③予防接種費用助成金 3,500円×622人 ④19歳から64歳までの村民	I-3. 医療提供体制の強化	R2. 9. 1	R3. 3. 9	256, 140	256, 140	インフルエンザ予防接種費用の自己負担額を軽減することで予防接種を促進し、新型コロナウイルスとの同時感染拡大による医療崩壊を図れた。

21	ひよしちゃん新生児子育て応援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けている国の特別定額給付金及び子育て世帯への臨時特別給付金の基準日を過ぎてから出生した新生児のいる世帯を対象にその家計の下支えをするため支給</p> <p>②村内対象世帯に定額（特別定額給付金相当分100千円及び子育て世帯への臨時特別給付金相当分20千円(村上乘せ分10千円含む)）の支援を実施する経費及びその郵送に係る経費に充当</p> <p>③特別定額給付相当分 300千円(定額100千円×3人) 子育て世帯への臨時特別給付金相当分(村上乘せ分含む) 60千円(定額20千円×3人) 郵送経費(通信運搬費) 1千円(84円×3世帯)</p> <p>④年度内に新生児の産まれた世帯</p>	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2. 9. 1	R3. 3. 31	240, 000	240, 000	国の特別定額給付金及び子育て世帯への臨時特別給付金の基準日を過ぎてから出生した新生児のいる世帯を対象に同給付金相当額を支給することで家計の下支えが図れた。
22	ひよしちゃん子育て世帯生活支援事業	<p>①長期化している新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯に対し、家計の下支え及び不便な生活を少しでも有意義に過ごしてもらうため支援</p> <p>②高校生以下の子どもを有する子育て世帯に、子ども1人につき定額(50千円)の支援を実施する経費及びその郵送に係る経費に充当</p> <p>③生活支援金 5, 100千円(定額50千円×102人) 郵送経費(通信運搬費) 11千円(84円×66世帯、280円×18世帯)</p> <p>④高校生以下の子どもがいる世帯</p>	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2. 9. 1	R3. 3. 31	5, 154, 620	5, 154, 620	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、高校生以下の子どもを有する子育て世帯に、子ども1人につき定額(50千円)することで家計の下支えが図れた。
23	安心して過ごせる公共的空間確保事業	<p>①3密を回避し感染症を予防するため公共的施設等における設備・備品を充実させ、安心して過ごせる空間を提供する。</p> <p>②運動公園においてベンチを購入し密を回避する経費(備品購入費)、特産品加工施設における換気設備整備経費(修繕料)、机を増加し密を回避する経費(備品購入費)、換気の際危険となる蜂駆除用防護服購入経費(備品購入費)、屋外での利用のためピザ窯用小屋建設に要する経費(工事請負費)、温泉施設における事業継続のための温水機整備に要する経費(修繕料)に充当</p> <p>③ベンチ購入経費(備品購入費) 297千円(45千円×6台×1. 1) 換気設備整備経費(修繕料) 214千円(1施設) 机(備品購入費) 479千円(14, 500円×30台×1. 1) 蜂駆除用防護服(備品購入費) 119千円(108千円×1. 1) ピザ窯用小屋建築(工事請負費) 771千円(700, 100円×1. 1) 温水機整備経費(修繕料) 383千円(347, 300円×1. 1)</p> <p>④ベンチ・・・運動公園 換気設備・・・特産品加工施設 机・・・庁舎 蜂駆除用防護服・・・庁舎 ピザ窯用小屋・・・観光施設 温水機整備・・・温泉施設</p>	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 1	R3. 3. 31	2, 074, 600	2, 074, 600	運動公園にベンチの設置、特産品加工施設の換気設備の整備、庁舎の机、庁舎換気時の蜂駆除用防護服、屋外での飲食利用時の小屋建設、温水器の整備により3密を回避し感染症蔓延防止を図った。
24	公共的施設換気冷暖房対応強化事業	<p>①感染症予防のため公共的施設における換気設備・冷暖房の対応を強化し、安心して過ごせる空間を提供する。</p> <p>②換気設備、冷暖房機能強化にかかる経費に充当</p> <p>③換気設備(エアーカーテン設置経費) 800千円(1施設) 冷暖房設備整備経費 3, 300千円(1施設4台)</p> <p>④エアーカーテン・・・宿泊施設における食堂 冷暖房設備・・・温泉施設</p>	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2. 9. 11	R3. 3. 31	3, 221, 680	3, 221, 680	新型コロナウイルス施設内感染を防ぐため宿泊施設内食堂の換気設備(エアーカーテン設置)及び温泉施設の冷暖房設備を強化し、安心して過ごせる空間を提供できた。

25	保育・教育機関感染症対策経費	<p>①感染症予防のための用品を充実させ、また、予防に伴う熱中症対策用品を充実させることにより学校生活の安全の確保・充実を図る</p> <p>②除菌用品、フェイスシールド、温度計、消毒液、熱中症対策用品等の購入に係る経費に充当</p> <p>③除菌用品(キッチンハイター、ペーパータオル、スプレー、スプレーボトル、石けん、ポリ袋、ティッシュ、ウェットタオル、フロアワイパーシート) 42千円(保育園・幼稚園 7千円、小学校 19千円、中学校 16千円) フェイスシールド 6千円(298円×20個) 温度計 5千円(5,000円×1個) 消毒薬 33千円(6,400円×2本×1.1、2,074円×9本) 熱中症対策用品 2千円(200円×10本)</p> <p>④保育園、幼稚園、小学校、中学校</p>	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 1	R3. 3. 24	230,090	230,090	除菌用品、フェイスシールド、温度計、消毒液、熱中症対策用品を保育園、幼稚園、小学校、中学校に配備し、感染対策の徹底・学校生活の安全の確保・充実することができた。
26	保育・教育機関感染症対策経費(追加)	<p>①感染症予防のための用品を充実させ、また、予防に伴う熱中症対策用品を充実させることにより学校生活の安全の確保・充実を図る</p> <p>②マスク、除菌用品、消毒液、熱中症対策用品等の購入に係る経費に充当</p> <p>③マスク 57千円(100円×520枚×1.1) 除菌用品(キッチンハイター、ペーパータオル、スプレー、スプレーボトル、石けん、ポリ袋、ティッシュ、ウェットタオル、フロアワイパーシート) 144千円(保育園・幼稚園 34千円、小学校 60千円、中学校 50千円) 消毒薬 70千円(6,400円×10本×1.1) 熱中症対策用品 2千円(200円×10本)</p> <p>④保育園、幼稚園、小学校、中学校</p>	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 7. 7	R3. 3. 31	37,132	36,582	マスク、除菌用品、消毒薬、熱中症対策用品を保育園、幼稚園、小学校、中学校に配備し、感染対策の徹底・学校生活の安全の確保・充実することができた。
27	英語指導助手派遣事業	<p>①新型コロナウイルスの影響により来日が困難となっている英語指導助手(ALT)が配置されるまでの期間、児童・生徒の英語学習機会の確保を図る</p> <p>②派遣業務に係る委託料に充当</p> <p>③派遣業務委託料 3,060千円(397,400円×7ヶ月×1.1)</p> <p>④小学校、中学校</p>	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備			0	0	
28	広域消防活動に係る感染症対策事業	<p>①奈良県広域消防組合において、消防・救急活動時における感染リスクの軽減や、予防に伴う熱中症対策用品を充実、また、感染症の可能性のある状況下で活動した職員に対し、特殊勤務手当を支給する。</p> <p>②奈良県広域消防組合において購入する救急隊の感染防止資器材、感染防止対策用品、熱中症対策資機材及び特殊勤務手当の経費に要する村負担金を対象経費(総事業費23,447千円うち村負担98千円に交付金を充当)とする。</p> <p>③ I. 救急隊の感染防止資器材確保事業 ア. 人工鼻フィルター 3千円(事業額 660千円×負担割合0.00455) イ. 感染防止衣 53千円(事業額12,978千円×負担割合0.00408) ウ. サージカルマスク 10千円(事業額2,442千円×負担割合0.00410) エ. ニトリルグローブ 18千円(事業額4,275千円×負担割合0.00421) II. 感染防止対策用事業 ア. リネン貸与に係る経費 8千円(事業額1,771千円×負担割合0.00452) III. 感染防止対策に伴う熱中症対策資機材確保事業 ア. 熱中症対策資機材(冷却ベスト) 3千円(事業額607千円×負担割合0.00494) IV. 感染症従事者手当支給に係る経費 ア. 特殊勤務手当 3千円(事業額 714千円×負担割合0.00420)</p> <p>④奈良県広域消防組合</p>	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 1	R3. 3. 31	98,000	98,000	奈良県広域消防組合において、消防・救急活動時における感染リスクの軽減や、予防に伴う熱中症対策、コロナ禍における活動に伴う特殊勤務手当に対し支援することができた。

29	子ども・子育て支援交付金	<p>①学童保育事業において新型コロナウイルス感染症対策事業を実施する。</p> <p>②学校臨時休業に伴う追加経費、学童保育事業におけるマスクや消毒液の購入経費に充当</p> <p>③会計年度任用職報酬 216千円 (6,900円×16日×1人、6,600円×16日×1人) 費用弁償 2千円 (95円×16日×1人) マスク 60千円 (10千円×6箱) 消毒液 40千円 (5千円×8本) Fその他は都道府県の補助金</p> <p>④-</p>	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2. 4. 1	R2. 4. 30	318,000	106,000	臨時休校に伴う学童保育事業に係る経費(報酬、費用弁償、マスク、消毒液)により感染対策を図った。
30	新型コロナ対策体制整備事業	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施及び対応に伴う体制整備を図る</p> <p>②対策の実施及び体制整備に伴う非常勤職員経費</p> <p>③非常勤職員経費 2,047千円(報酬 1,406千円、社会保険料等 283千円、期末手当 307千円、費用弁償 51千円)</p> <p>④-</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 1	R3. 4. 13	2,030,930	2,030,930	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策実施のため非常勤職員を雇用し、感染拡大防止を図った。
31	健康管理システム導入事業	<p>①現在システム未導入であり紙ベースでの管理となっている各種がん検診や予防接種等の受診履歴について、業務効率化による新しい働き方の推進及び村民の生涯の健康情報を管理し新型コロナウイルス感染症の感染及び重症化予防を行うため各種検診システム(胃がん、大腸がん、肺がん、子宮がん、乳がん、前立腺がん、骨粗しょう症、歯周疾患、結核、特定健診)、予防接種システム、母子保健システム及びデータ分析システムの導入を図る。</p> <p>②健康管理システム導入経費(システム導入委託料)</p> <p>③健康管理システムライセンス 1,100千円 導入S I費用 6,270千円 環境構築費 880千円 プログラムプロダクト 638千円 サーバ関連機器 220千円 システム使用料 5,940千円</p> <p>④庁舎</p>	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R2. 8. 3	R3. 12. 1	13,970,000	13,970,000	各種検診や予防接種等の受診履歴管理の業務効率化により新型コロナウイルス感染症の感染及び重症化予防を行うためシステムの導入を行った。
32	オンライン化推進事業	<p>①行政手続きのオンライン化、リモート化など新たな働き方を推進する。</p> <p>②テレビ会議用消耗品、備品購入、ネットワーク整備(委託料)、公金収納・送金業務に係るオンライン化(パソコンバンクサービス導入)に要する経費(通信運搬費、消耗品費、使用料)</p> <p>③テレビ会議用消耗品 6千円 ・ヘッドセット 1,980円×1個×1.1=2,178円 ・Webカメラ 3,012円×1個×1.1=3,313円 ・レジ袋 3円×1個×1.1=3円 テレビ会議用パソコン(備品購入費) 616千円 テレビ会議のためのネットワーク整備(ネットワーク構築委託料) 660千円 パソコンバンクサービス導入(通信運搬費、消耗品費、使用料) 80千円 ・専用電話回線追加経費(通信運搬費) (10,300円+800円)×1.1=12,210円 ・ソフト(消耗品費) 44,000円×1個×1.1=48,400円 ・モデム(消耗品費) 7,400円×1個×1.1=8,140円 ・初期契約(使用料) 11,000円×1回=11,000円</p> <p>④-</p>	②-II-1. デジタル改革	R2. 11. 22	R3. 3. 31	1,341,114	1,341,114	コロナ禍でWeb会議が急激に増加したため、役場庁舎にてWeb会議用の端末を整備した。現在も頻繁に活用している。

33	都市と地方とのつながり創出事業	<p>①ポストコロナに向けた地方への移住を促進するため、移住促進施設の改修・サテライトオフィス整備を行う。</p> <p>②修繕経費、工事費</p> <p>③移住促進施設整備 1,226千円 (1,226千円×1件) サテライトオフィス整備 10,000千円 (10,000千円×1件)</p> <p>④-</p>	②-II-6. 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り	R2. 10. 1	R3. 3. 31	1,429,450	1,429,450	コロナ禍で村の主要施策である移住定住促進施策を促進するため、移住促進施設の改修、サテライトオフィスの整備を行った。
34	公共的空間安全・安心確保事業（トイレ洋式化）	<p>①施設利用者の感染リスクの軽減を図り、安心して利用していただくため、トイレの洋式化を行う。</p> <p>②設計監督費、工事費</p> <p>③設計監督費 2,222千円 (2,020千円×1件×1.1) 工事費 16,500千円 (15,000千円×1件×1.1)</p> <p>④宿泊施設、療養施設</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 10. 1	R4. 3. 31	9,999,000	9,990,000	宿泊施設及び療養施設のトイレの洋式化工事を行い、利用者の感染リスクの軽減、安心して利用できる環境ができた。
35	公共交通応援事業	<p>①外出自粛による公共交通バスの経営悪化を防ぎ利用促進を図るため、定期の購入及び定期代の補助を行う。</p> <p>②職員が出張する際公共交通バスを活用できるよう定期券を購入する。また、学生の利用を促進するためバス通学定期代について8割補助を行う。</p> <p>③職員が出張時活用するための定期代 660千円 (38,810円×17枚) 大学生までのバス通学定期代補助 2,502千円 (23,270円×80%×12ヶ月×14人×0.8 (使用率))</p> <p>④職員、学生の保護者</p>	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2. 4. 1	R3. 3. 31	2,682,170	2,682,170	職員が出張する際活用できるようにするため定期券の購入、学生の利用を促進するためバス定期代を補助し、コロナ禍による公共交通バス利用者の減少に伴う経営悪化を防いだ。 職員出張用定期購入：659,770円 学生定期代補助：2,022,400円
36	東吉野村活性化事業	<p>①外出自粛等の影響により観光客が減少しているため、村の魅力を発信することにより、観光客の増加・地域経済の活性化を図る。</p> <p>②公共施設等へのポスター掲示に係る経費（報償費、印刷製本費、広告料）、観光案内看板設置経費（修繕料）、新聞掲載経費（広告料）、感染症拡大防止に配慮したイベント経費（委託料）、観光パンフレット作成経費（印刷製本費）</p> <p>③近鉄電車ドア横ポスター掲示（広告料） 1,496千円 (50千円×12ヶ月×1.1+22千円、60千円×12ヶ月×1.1+22千円) ポスター用写真提供お礼（報償費） 30千円 (30,000円×1人) 近鉄駅周辺ポスター掲示（印刷製本費） 2,937千円 (890千円×3回×1.1) 観光案内看板設置経費（修繕料） 379千円 (115,160円×2箇所×1.1、114,160円×2箇所×1.1) 新聞広告経費（広告料） 200千円 (50千円×4回) ポスター掲示（広告料） 68千円 (5,600円×12ヶ月) 滝ライトアップ業務委託（委託料） 2,695千円 (1ヶ所・3日間) 観光パンフレット作成経費（印刷製本費） 1,210千円 (20,000部×55円×1.1)</p> <p>④近鉄電車、近鉄電車駅周辺、村内、公共施設、新聞</p>	①-III-2. 地域経済の活性化	R2. 4. 1	R3. 3. 31	5,498,200	5,497,100	近鉄電車や駅周辺、公共施設等へのポスターの掲示、観光案内看板の設置、新聞への掲載、パンフレットの作成を行い、感染対策を行った上でイベントを開催し、コロナ禍において減少している観光客の増加・地域経済の活性化を図った。

37	ポストコロナに向けた物流強化事業	<p>①緊急事態宣言、県またぎの移動の自粛等観光客減少による地域経済の悪化への対応として取り組む特産品の販路開拓、農業振興・買い物支援など新しい生活様式を踏まえた地域経済の活性化を図る。</p> <p>②農産物の収集運搬、買い物支援、特産品の販路開拓などポストコロナに向けた様々な取組を可能とするため軽バン車両を購入する経費に充当</p> <p>③軽バン車両購入費 1,455千円（スズキ エブリィ ハイ ルーフPC 2WD 4AT）、1,739千円（スズキ エブリィ ハイ ルーフ JOINターボ 4WD 4AT）</p> <p>④-</p>	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2. 4. 17	R3. 3. 31	3,240,645	3,240,645	ポストコロナに向け軽バン車両2台を活用し、農産物の収集運搬、買い物支援、特産品の販路拡大を行い地域経済の活性化を図った。
38	コロナ対策経費補助事業	<p>①補助金交付先団体における新型コロナ対策、新しい生活様式への対応経費について補助を行う。</p> <p>②補助金交付先団体が行う新型コロナ対策に要する経費に充当（感染防止対策用品購入経費（マスク、消毒液、手袋、除菌シート）、魅力発信による地域経済活性化対策用品（ドローン、タブレットPC、動画編集ソフト））</p> <p>③2,000千円（1,500千円×1団体、500千円×1団体）</p> <p>④村各種補助金交付先団体</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 1	R3. 3. 31	852,500	852,500	補助金交付先団体に対し、感染防止対策用品（マスク、消毒液等）を配布し感染拡大防止を行った。 コロナ禍・ポストコロナに対応した村魅力発信のためドローンやタブレットPCを整備し、観光や移住の促進、地域経済の促進を図った。
39	外出自粛等による収入源対策	<p>①緊急事態宣言、県またぎの移動、外出自粛などにより収入が減少した市町村直営公共施設の維持対策経費に充当</p> <p>②緊急事態宣言中や県をまたぐ往來の自粛期間中も運営している村営駐車場の雇用継続（管理委託料）、施設維持管理（燃料費、光熱水費、修繕料）に要する経費に充当</p> <p>③200千円×2ヶ月</p> <p>④対象施設・・・市町村直営村営駐車場</p>	①-II-1. 雇用の維持	R2. 4. 1	R3. 3. 31	410,060	410,060	事緊急事態宣言中の往來自粛期間中の村営駐車場の運営に伴う減収に対し充当し事業の継続を図った。
40	インフルエンザ予防接種費用助成（若年層、高齢層）	<p>①インフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染拡大による医療体制の崩壊を防ぐ</p> <p>②0歳から18歳及び65歳以上のインフルエンザ予防接種にかかった費用から自己負担2千円を差し引いた残りを助成する経費に充当</p> <p>③印刷製本費 5千円 高齢者予防接種委託料 1,330千円（村内接種 3,500円×380人） 高齢者予防接種費用助成 700千円（村外接種 3,500円×200人） 小児予防接種費用助成 624千円（4,000円×156人）</p> <p>④0歳から18歳及び65歳以上の村民</p>	①-I-3. 医療提供体制の強化	R2. 4. 1	R3. 4. 7	2,063,277	2,063,277	インフルエンザ予防接種費用の自己負担額を軽減することで予防接種を促進し、新型コロナウイルスとの同時感染拡大による医療崩壊を図れた。

41	環境美化推進事業	<p>①長期化する新型コロナウイルス感染症の影響による村民のストレス解消、村民、地元自治会及びシルバー人材登録者の収入確保のため公園、公衆便所、道路等の清掃活動、公共施設等周辺の草刈り、河川的环境美化啓発活動を実施する。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止の予定であった地元自治会による自治区域内一斉清掃活動（クリーンデー）について、地元自治会の工夫によりソーシャルディスタンスを図りながら実施した自治会へ報償（清掃活動に必要な消耗品、水分補給のための食料費相当）を行う</p> <p>②清掃活動報酬（報償費）、啓発活動報酬（報償費）、草刈り実施経費（報償費、手数料、委託料）、環境美化啓発看板経費（修繕料）に充当</p> <p>③公衆便所等清掃（報償費） 2,631千円（公衆便所 16カ所、公園 4カ所、句碑・展望台 1カ所） 環境美化推進（報償費） 900千円（10大字×2人×3ヶ月×5回×3,000円） クリーンデー報償（報償費） 117千円（900人×130円） 草刈り（報償費、手数料、委託料） 423千円（1,200円×1.1×8時間×2人×20箇所） 環境美化啓発看板経費（修繕料） 204千円（203,500円×1カ所）</p> <p>④清掃活動、環境美化啓発活動、草刈り（シルバー人材）実施者</p>	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	R2. 4. 1	R3. 3. 31	3,501,123	3,501,123	<p>村民、地元自治会及びシルバー人材登録者により公園、公衆便所、道路等の清掃活動、公共施設等周辺の草刈り、河川的环境美化啓発活動を実施することで雇用、収入の確保ができた。</p> <p>ポストコロナの従来の人々の往来に向けて、村内一斉清掃活動、啓発看板を整備した。</p>
42	ごみ量削減助成事業	<p>①家庭での生活が増加する事によるごみ量の増加に対応するため、生ごみ処理機購入世帯への助成を行う</p> <p>②生ごみ処理機（容器）購入経費に対して1/2を助成（生ごみ処理機購入補助上限 30,000円、容器購入補助上限 3,000千円）</p> <p>③生ごみ処理機購入助成 3,000千円（30,000円×100人） 生ごみ処理容器購入助成 30千円（3,000円×10人）</p> <p>④生ごみ処理機（容器）購入世帯</p>	②-Ⅱ-9. 家計の暮らしと民需の下支え	R2. 4. 1	R2. 9. 8	152,000	152,000	<p>コロナ禍に伴い家庭生活ごみが増加するため、生ごみ処理機購入の助成を行い家計の負担軽減を図った。</p>
43	換気対策事業	<p>①3密を回避するため徹底した換気を行う</p> <p>②換気の徹底により追加的に必要となる光熱水費、燃料費、空調清掃経費に充当</p> <p>③灯油用タンク置き場 141千円（128千円×1カ所×1.1） 清掃委託 99千円（45千円×2台×1.1） 光熱水費 2,800千円（100千円×4ヶ月×7施設） 燃料費 696千円（100円×3,000リットル×2回、120円×50リットル×4ヶ月×4施設）</p> <p>④庁舎、観光施設、宿泊施設、療養施設、教育施設、集会施設</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 1	R3. 3. 31	2,653,500	2,653,500	<p>3密回避のため徹底した換気を行うことにより必要となった光熱水費、燃料費、空調清掃経費に充当した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症蔓延を防止できた。</p>

44	農業振興事業	<p>①ステイホーム期間におけるいきがづくりの一環として、また、新しい生活様式に対応した農業の人材確保・育成、村の活性化のため農業振興を図る</p> <p>②案内チラシ、苗木配布経費、有害獣防除柵設置、農産物生産奨励補助経費、講習会材料費に充当</p> <p>③野菜作り講習会周知広報チラシ 11千円 (9円×1,200枚) 高収益作物次期作支援交付金の案内チラシ 11千円 (9円×1,200枚) 柚子苗木配布経費 660千円 (1,200円×500本×1.1) 有害獣防除柵設置補助金 3,000千円 (300千円×2/3×15件) 農産物生産奨励補助金 3,000千円 (600千円×2/3×5件、300千円×2/3×5件) 野菜作り講習会用資材 32千円 (31,003円×1回)</p> <p>④柚子苗木配布希望世帯、有害獣防除柵設置世帯、農産物生産奨励補助金</p>	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2. 4. 1	R3. 3. 30	2,064,456	2,034,456	野菜作り講習会の実施、特産品苗木の配布、有害獣防除柵設置及び農機具購入に対する助成を行い、農業の振興・地域経済の活性化を図った。
45	安心して過ごせる公共的空間確保事業 (補正)	<p>①3密の回避や新しい生活様式に対応するため公共的施設等における設備・備品を充実させ、安心して過ごせる空間を提供する</p> <p>②公共施設において温水による手洗いを可能とし手洗いの徹底に要する経費、給食センターにおける換気設備整備経費、特産品販売拠点施設における換気時の虫侵入対策経費、新型コロナウイルスの不活化対応備品整備、従業員の3密回避のための屋外休息に必要な備品整備、療養施設における換気時の温暖対策備品整備、温泉施設における感染症に配慮したウォーターサーバ設置に要する経費に充当</p> <p>③ガス給湯機取り替え 200千円 (200千円×1件) 換気設備 166千円 (166千円×1件) 光式捕虫器 761千円 (109,340円×6台、52,030円×2台) オゾン脱臭器 190千円 (189,750円×1台) センサ調光型ソーラーLED 108千円 (107,800円×1台) 暖房器具 192千円 (191,400円×1台) ウォーターサーバ設置 795千円 (180,580円×4台×1.1)</p> <p>④ガス給湯機・・・公共施設 換気設備・・・給食センター 光式捕虫器・・・特産品販売拠点施設 オゾン脱臭器・・・特産品販売拠点施設 センサ調光型ソーラーLED・・・特産品販売拠点施設 暖房器具・・・療養施設 ウォーターサーバ設置・・・温泉施設</p>	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 12. 1	R3. 3. 31	2,415,976	2,415,976	公共施設等において給湯機を取り替え、温水にすることで手洗いの徹底を図った。 3密回避のため換気を徹底するにあたり、給食センターの換気設備の整備、特産品販売拠点施設の光式捕虫器、オゾン脱臭器の整備、屋外休息所用ライトの設置、療養施設の換気時の暖房器具の設置、温泉施設に感染症に配慮したウォーターサーバの設置を行うことにより新型コロナウイルス感染症蔓延を防止できた。
46	感染症拡大防止啓発事業 (補正)	<p>①感染症拡大防止啓発等コロナ関連施策広報周知を実施</p> <p>②啓発実施に要する経費に充当</p> <p>③感染症拡大防止啓発に要する経費 看板等作成経費 64千円 (コンパネ、角材、木用スリムビス、アルミカギ、ナットボルト、針金) 啓発案内作成経費 985千円 (プリンタトナー、トナー廃棄ボトル、ラミネーター、ラミネートフィルム、大判プリンター、プリンター用紙、大判プリンター用ソフト、テプラ、テプラテープ) 周知広報用チラシ作成経費 11千円 (9円×1,200枚)</p> <p>④-</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2. 4. 7	R3. 3. 31	752,690	752,690	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、看板やチラシにより周知を行い感染予防の徹底を図った。

47	新型コロナウイルス感染 早期発見事業	①職場において感染者が発生した際に、保健所の指示のもと 接触職員へPCR検査を行い。感染の早期発見を行う事で住 民さんが安心して来庁出来るようにする。 ②PCR検査実施に係る初診料 ③PCR検査実施に係る初診料 28,500円 (1,900円×15 人) ④-	①-I-2. 検査体制 の強化と感染の早期 発見	R2.12.24	R2.12.28	28,500	28,500	職場において感染者が発生した際、すぐ に接触職員にPCR検査を行い、感染拡大 を防いだ。
48	東吉野村情報発信事業	①村の魅力を発信することにより、地域経済の活性化を図 る。 ②観光案内看板設置経費、新聞掲載経費、動画編集のための 備品購入経費 ③観光案内看板設置経費 384千円 (383,800円×1箇所) 新聞広告経費 200千円 (50千円×4回) 動画編集のための備品購入経費 600千円 ・パソコン 347,400円×1台×1.1=382,140円 ・編集ソフト 59,800円×1本×1.1=65,780円 ・設置調整諸経費 50,000円×1.1=55,000円 ・ビデオカメラ 51,600円×1台×1.1=56,760円 ・カメラ用三脚 32,200円×1台×1.1=35,420円 ・メモリーカード 4,000円×1枚×1.1=4,400円 ④-	①-I-6. 情報発信 の充実	R2.8.3	R3.5.17	1,137,478	1,137,478	コロナ禍に対応したPR方法として、観光 案内看板の設置、新聞広告掲載、村魅力 発信動画撮影用備品を整備し、周知する ことで知名度の向上・観光等のPRができた。
合計						146,760,712	142,787,000	